

# 令和4年度事業報告書

## 社会福祉法人天 恵 園

(2022年4月1日～2023年3月31日)

～笑顔届けよう～

サステイナブルな共生社会目指して

### 1 事業概況

社会福祉法人天恵園では『笑顔届けよう』を理念として、どんな重い障がいをお持ちの方でも笑顔で安心して暮らせる社会の実現のため、法人を運営しています。

令和4年度は前年度同様に新型コロナウイルス感染症による利用自粛・施設の閉所などの影響を受けたものの、施設におけるクラスターの発生や重症化による深刻な事態には至りませんでした。

このような環境のもと、令和4年度の法人全体での活動収益は228,071千円、

活動費用192,771千円、結果、活動増減差額35,300千円を計上することができました。

今年度は収益・活動増減とも前年比で減少となっていますが、MOVEの事業を他の法人に承継したことによるものであり、実質的には増収・増益であります。

個別の事業においては、以下の状況でありました。

#### 【居宅介護合】居宅介護・生活サポート・移動支援事業・訪問介護（介護保険）

法人収益全体の70%弱を占める事業で今期も順調に推移して、前年を上回る実績を計上することができました。

利用者の推移では、居宅介護の利用が減少した分、行動援護の利用を積極的に増やしたことが実績につながりました。

また利用の増加に伴う人材の確保についても積極的に行い、サービスの提供に支障が出ないようにいたしました。

#### 【kidsプチとまと】児童発達支援・保育所等訪問支援事業

定員10名に対して登録利用者数が最大23名、1日平均利用者が9.3名と定員に近い利用者数により、前年度と同様の収益を計上することができました。

2部制での保育所・幼稚園の園児も対象とした運営が一定の評価を得て、保育所等訪問支援事業による幅広いサービス提供が認知されたことが好調な要因と言えます。

#### 【kids花音】医的ケア含む重症児対象の児童発達支援事業

定員5名に対して、1日平均利用者が3名以下の状況が続き、前年実績割れとなりました。

要因としては、登録利用者数が6名と少なくまた医的ケアの利用者は体調等の関係でキャンセルが多く、施設側も看護師の要員確保ができず、利用者のニーズに応えることができませんでした。

なお新年度の登録利用者数は相談支援事業所、医療機関への働きかけが功を奏して10名を予定しており、看護師の配置体制も整いつつあります。

#### 【みつばち保育園】企業内保育所・地域枠による職員以外の利用可

期首に入園者が3名と定員11名に対して大幅に欠員状態が続きましたが、下期は最大7名の入園者を受け入れることができました。要因としては法人内の職員募集の際に当園を利用可能な人材を重点に募集をかけたことによるものと、行政へのアプローチによる地域枠の募集が功を奏したと言えます。しかしながら、上期のマイナスの影響が大きく通年では前年実績割れでした。

## 【事業活動実績】

## 事業活動内訳表

(2022.4.1～2023.3.31)

(単位:千円)

拠点区分	サービス活動 収益	サービス活動 費用	内人件費	人件費率	サービス活動 増減
居宅介護合 (生活サポート含む)	154,696	119,282	97,002	63%	35,414
kids プチとまと	41,645	31,119	22,960	55%	10,526
kids 花音	19,140	25,888	17,607	92%	▲ 6,748
みつばち保育園	12,590	16,482	11,302	90%	▲ 3,892
法人計	228,071	192,771	148,870	65%	35,300

## 2 重要施策

## (1) 人材確保・人材育成

①サービスの提供において必要となる人材確保については、採用媒介を多様化して実施してまいりました結果、今年度は19名の採用をいたしました。

事業・施設	採用職種	人数	採用職種	人数	採用職種	人数	合計
居宅介護合	ヘルパー	8(1)	-	-	-	-	8(1)
kids プチとまと	支援員	1	事務職	1(1)	-	-	2(1)
kids 花音	看護職	2(1)	機能訓練士	4(1)	事務職	1(1)	7(3)
みつばち保育園	保育士	1	調理員	1	-	-	2(0)
法人採用合計					19名(8名)		

\* ( ) 内の数値は年度内採用者の年度内退職者数は8名、今年度以前の採用者の退職者数は6名でした。

また本年度は就業規則の改定を行い、基本給の大幅な改定などの処遇改善を行い、働き甲斐のある職場を目指した取組みを従前にも増して行いました。

②人材育成はどの事業・施設においても必要不可欠な課題であり、とりわけ居宅介護においては無資格者の採用も積極的に行っている状況から初任者研修を始めとして、強度行動障害実践研修・虐待研修・同行支援研修・実務者研修他、介護福祉等資格取得およびOJTは積極的に行ってまいりました。

## (2) 危機管理 (各委員会の開催)

危機管理に資するため、虐待防止委員会・感染症対策委員会・災害対策委員会を設置して毎月1回の開催において、現況の把握・問題点の洗い出し・課題に向けた対応等の協議をしてまいりました。